

ROTARY INTERNATIONAL

Rotary 松江ロータリー・クラブ 週報

MATSUE WEEKLY

2018-19年度国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう

No. 3241

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3241回例会(平成31年2月27日・水)

今週のプログラム

2月27日(水) ゲストスピーチ
「生命保険協会へのお申し出あれこれ」
一般社団法人生命保険協会 島根県協会事務局長
きむらひさし
木村尚史氏

次週のプログラム

3月6日(水) 会員スピーチ
「島根半島・宍道湖中海ジオパークについて」
こばししょうたい
耕雲堂小林病院 名誉院長 小林祥泰氏



本日のエレクトーン 松本悦子さん

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
3月13日(水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会)内事務局 (大社町軒案南1344)
3月18日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
3月19日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく

2019年(平成31年)3月の予定

3月6日(水) 定例理事会
3月10日(日) 第3・第4・第5グループ合同IM
ホスト:出雲南RC
会 場:ラピタ ウェディングパレス(出雲市)
3月20日(水) 定款第8条による休会
3月31日(日) 蕎麦処 ロータリ庵 蕎麦打ちの会
松江市生涯学習センター4F 菓子づくりホール
16時~19時30分

3月例会プログラム予定

3月6日(水) 会員スピーチ
「島根半島・宍道湖中海ジオパークについて」
こばししょうたい
耕雲堂小林病院 名誉院長 小林祥泰氏

3月13日(水) ゲストスピーチ
「松江堀川遊覧船あれこれ」
おとへあきひろ
公益財団法人松江市観光振興公社 専務理事 乙部明宏氏

3月20日(水) 定款第8条による休会

3月27日(水) ゲストスピーチ
「ギター演奏とお話」
ながた
ヤマハギター&ウクレレ講師 長田トシツグ氏

第3240回例会記録

平成31年2月20日(水・小雨のち曇り)

会員数	69名	ビジター	第3グループ古志勝俊ガバナー補佐(松江南)
出席者数	43名	メーキャップ	井上、加来(松江東)、杉山(松江しんじ湖) 大居、尾崎正、小林祥、廣江、福嶋、舟越、古瀬(宍道湖の 幸を食べる会)
欠席者数	26名		
出席率	70.49%(出席免除会員含む)		
前々回補正	88.52%(出席免除会員含む)		

会務報告

西村会長

ゲストスピーカー紹介
第3グループガバナー補佐 古志勝俊様
国際ソロプチミスト松江 会長 並河様、副会長
田中様より男性声楽ユニットLa Dillコンサート
のご案内
日時:4月6日(土)14時開演
会場:プラバホール

藤井幹事

新入会員入会選挙についての文書を配付致しました。この件につきまして異議申し立てがありましたら2月26日までに幹事までお願いいたします。

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 井ノ口会員
出席報告
乾会員より松江歴史館のご案内

スピーチ

「私にとってロータリーとは?」
第3グループガバナー補佐 古志勝俊氏



ニコニコ箱

15,000 円

西村、永通、錦織、藤井、紀野（古志ガバナー補佐をお迎えて。）

勝谷、原田、森岡（古志ガバナー補佐のスピーチに）

谷口正（古志ガバナー補佐 お忙しい中、お越しいただきありがとうございます。）

乾（松江北高ボート部OBの古志勝俊君へ。）

楨戸（アフリカ、タンザニア、ケニア、サファリ野生の命しっかり受けて来ました。）

大居（辺見さんのスピーチ聞けず残念でした。）

福島（結婚月）

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 杉原 有会場監督

ひとこと
随想

東京上野動物園のパンダ



きののりひこ
紀野典彦

先日、何年かぶりに上野動物園へ一人で出かけた。

上野動物園は息子が小さい頃よく行ったが、今では行く機会はほとんど無い。元々、いろいろな動物園を見に行くのが好きだった私は、2年前に上野動物園でパンダの赤ちゃんシャンシャンが生まれると、一度あの可愛いパンダを実際に見てみたいと思うようになり、今回遂に決行する機会を得たのである。ご存知かもしれないが、今日本でジャイアントパンダを見ることが出来る所はこの東京上野動物園と和歌山県南紀白浜にあるアドベンチャーワールドの2カ所しかない。また、パンダの保護管理が厳しく、現在中国からパンダを連れてくるにはレンタルするしかない。2011年レンタルでやってきた父親のリーリーと母親のシンシンの間に日本で生まれたシャンシャンは中国籍なので、生後24ヶ月で中国へ返されることになっており、うかうかしているとシャンシャンを見られなくなると焦っていたのも理由であった。

その日は朝10時過ぎに上野動物園に着いたが、既にパンダ舎には行列が出来ていた。約30分待ちだったが、シャンシャンが赤ちゃんで母親と一緒に頃は数時間待ちだったそうなので、今は熱狂も一段落したようだ。行列を見ると家族連れが多かったが、個人やグループ、学生、外国人などマチマチで、老若男女、古今東西を問わずパンダは人気者であるのは変わらない。この日、私は3回並んで3回パンダを見たが、1回目シャンシャンは木の上でお尻をこちらに向けて寝ており、顔は

全く見えなかった。それでもう一回並んで見ることにしたが、2回目シャンシャンは目を覚まして、木の上でこちらに顔を向けてくれた。やった！と思ったが、行列の後ろがつかえているので、ゆっくり見ることが出来なかった。最後にもう1回並んだが、3回目回过头くと、何とシャンシャンはガラス塀の近くまで来て、可愛い顔を見せてくれた。これで満足！と、当初の目的を遂に果たすことができた。なお、母親のシンシンと父親のリーリーも3回見たが、3頭はそれぞれ別の檻にいて、母親のシンシンは食欲旺盛で、3回共どかっと地面に腰を下ろして笹をムシャムシャと食べていた。一方父親のリーリーは3回共に奥の木枠の上でお尻をこちらに向けてずっと寝ていた。このパンダの家族を見ていると、人間の何処かの家庭に似ているような気がした。

シャンシャンは独り立ちしたので、あの小さい頃の、子供らしい茶目っ気のある仕草は少なくなったようだが、何処となく可愛いのは変わらなかった。シャンシャンの帰国に間に合うかどうか分からないが、上野動物園では、現在東園にあるパンダ舎を、西園へ移転させる工事を行っており、来年には多分立派なパンダ舎が出来ていることだろう。皆さんもシャンシャンがいる間に是非、童心に戻って東京上野動物園へ足を運ばれてはいかがだろうか？
(空港管理)



当日撮影した上野動物園のシャンシャン